

平成 28 年度第 1 回横須賀市健康増進計画・食育推進計画専門部会  
議事録

1 開催日時 平成 28 年 8 月 4 日（木） 13 時 30 分～15 時 20 分

2 会 場 保健所第 1 研修室

3 出席者

委 員 安藤 清美、嘉山 静子、川辺 幹男、武 雅兄、田中 浩二  
山本 妙子、渡部 月子

（敬称略、五十音順）

事務局 小林 利彰：保健所長

葛貫 博之：保健所健康づくり課生涯現役推進担当課長

有沢 貴美栄：保健所健康づくり課係長

千場 洋子：保健所健康づくり課主査

岡安 智子：保健所健康づくり課主任

田辺 久美子：保健所健康づくり課主任

一般傍聴人 1 名

4 欠 席 者 中村 哲弥

5 配布資料の確認

6 開 会 事務局（保健所健康づくり課健康づくり推進係長）が司会となり開会  
した。

7 挨拶 小林保健所長が挨拶

8 部会員の紹介 部会員からご挨拶をいただいた。

9 事務局職員の紹介 事務局職員が自己紹介した。

これより先は、部会長による議事進行で行われた。

10 議事

（1）「健康増進計画・食育推進計画（健康・食育推進プランよこすか）平成 27 年度  
推進状況と平成 28 年度取り組み」について

・事務局が資料 2 により「がん」「循環器疾患・糖尿病」の分野について説明  
した。

部会長より意見、質問等を求めた。

部会員意見 重点目標とその数値目標が一目で見られるとわかりやすい。

事務局回答 今回は、取り組み状況の次に重点目標の直近値をお知らせする流れ

だったため、別々になってしまったが、今後検討していきたい。

- ・事務局が資料2により「健康づくりを目的としたネットワーク」の分野について説明した。

部会長より意見、質問等を求めた。

部会長質問 サポーターは、どのような人たちなのか。

事務局回答 それぞれ広報などで案内し、ラジオ体操サポーターは、ラジオ体操の良さを地域や職場に広める役割で、指導をしていただくわけではない。ヘルスマイトは、10日間の養成講座を受講後、食と運動のボランティアとしてヘルスマイトよこすかに登録し、活動している。特にライセンスではなく、一般市民で意識のある方を対象としている。介護予防サポーターは、地域の包括支援センタースタッフなどと一緒に、地域で体操などの介護予防活動と一緒に取り組む。スポーツ推進委員は、ボランティアではなく市から委嘱を受け、ある程度研修を受けた方が、スポーツ振興のための連絡調整を担うという形で、任命されている。

- ・事務局が資料2により「食育」「栄養・食生活」の分野について説明した。

部会長より意見、質問等を求めた。

部会員質問 先程の数値の見える化と同じになってしまうが、「食育に関心を持つ市民の割合を増やす」ところで、現状と目標が見えにくいので、教えていただきたい。

事務局回答 資料3の食育の分野の「食育に関心を持つ市民の割合を増やす」ところで、「学校給食における地場産物を使用する割合」から「栄養成分表示が必要だと思う市民の割合」までの現状値、目標値をご覧いただければ。直近の実績については記載のとおり。

部会員質問 この現状値の割合の分母と分子がわからない。

事務局回答 地場産物の使用割合は、学校保健課からのデータで、全校の学校給食で実際に使われている材料のカウントをしていただき、そちらで何品目使っているかという全体の割合を出している。

部会員質問 「適正体重を維持する人の割合」の項目についての取り組みを教えてください。

事務局回答 健康・食育推進プランよこすか実践版の中に、市民に実践していただきたいことで、毎日体重を計ろうというのがある。まず自分の体重を知り、適正体重に近づけてもらいたい。この実践版を教室やイベン

トなどで市民に配布している。ラジオ体操やウォーキングを進めているのも1つ。また、スマートダイエット教室や講演会などを開催し、肥満の方を対象にダイエットのプログラムを実施している。

- ・事務局が資料2により「身体活動・運動」「休養・こころの健康」の分野について説明した。

部会長より意見、質問等を求めた。

特に質問や意見なし。

- ・事務局が資料2により「喫煙」「飲酒」「歯・口腔の健康」の分野について説明した。

部会長より意見、質問等を求めた。

部会員意見 喫煙のパネル展示を市役所の本庁舎で実施されたということだが、例えば県立保健福祉大学や神奈川歯科大学もあるので、そちらでパネル展示をするなど、もう少し若い方たちに来てもらえるように工夫できないか。協力ができることがあれば。

事務局回答 ありがとうございます。

部会員質問 未成年者の喫煙の取り組みで、資料2の23ページに27年度は申し込みはあったが、キャンセルが多くてできなかった、今回は非常に実績が上がったと書かれているが、今回実績が上がった理由や、キャンセルがでなかった理由など、成果がわかったら教えて欲しい。

事務局回答 こども青少年支援課が担当になるが、細かい状況を把握できていないため、確認をして後日お知らせしたい。

部会員意見 成果が上がっているのもとてもいいことだと思うが、昨年なぜキャンセルが多かったのかという分析をして、それに対する対応をされたと思った。未成年の喫煙はいろいろな対応をされているし、母子、母親への支援やポスター掲示など、かなり取り組んでいると思うので、実績が継続して上がっているのか、単発的に上がっているのか等の分析が必要ではと思った。

部会員質問 喫煙に関して、横須賀市役所の庁舎内に喫煙場所が何箇所かあるが、いつ頃まで設置するのか。何か働きかけはしているのか。もししていれば、具体的に教えて欲しい。

事務局回答 確かに、市役所本庁舎内1階と5階とその他のフロアにも喫煙室がある。直接的には総務部総務課の所管のため、働きかけができていな

い。喫煙に関しては県の条例があり、その範囲で設置していると思う。健康部の取り組みとして、禁煙週間等の啓発活動を行っているが、喫煙室にも禁煙のポスターを貼って、自主的にたばこをやめようというような取り組みをしている。広報活動にはなっていないが、健康部としてもより啓発をしていきたい。

部会長意見 保健所から禁煙教室のパンフレットが届き診療所においてあるが、意外と関心が高いようで、最近追加注文した。こういうことも大事な取り組みだと思う。

部会員質問 電子たばこは、受動喫煙の害があるのか。灰はでないと聞いたが、害のことがわかれば教えて欲しい。

事務局回答 今電子たばこは問題になっていて、害があるもの、ないものもあるらしく、取り扱いも路上喫煙防止条例の対象外。なんとなく害がないイメージで吸っていたという話も聞く。いろいろなことがまだ定まっていない状況。

部会員意見 煙が出るので、東京ではたばこと同様に扱っている。

#### 計画の評価指標目標値の直近実績値について

・事務局が資料3により説明した。

部会長より意見、質問等を求めた。

部会員質問 すでに目標を達成しているものもあるが、新しい目標値の見直しはあるのか。

事務局回答 中間評価の部分で議論していきたい。

#### (2) 健康増進計画・食育推進計画の中間評価について

・事務局が資料4～8により説明した。

部会長より意見、質問等を求めた。

部会員質問 中学生、高校生の無作為抽出の方法を教えて欲しい。

事務局回答 コンピューターで無作為抽出するが、何年何月何日から何年何月何日までの中から、何人と選択して、送付する。

部会員質問 学校を通してではなくて、中学生本人送るということか。

事務局回答 はい。前回も学校は通していない。直接中学生ご本人に送付する。

部会員質問 父兄でもなく、ダイレクトに中学生や小学生に送付していたのか。

事務局回答 宛先については、乳幼児・小学生については保護者にあてて、内容については、乳幼児・小学生について、保護者に回答してもらう。中

学生・高校生については、ご本人に送り、ご本人に回答してもらう。  
送付にあたり、アンケートの主旨、無作為抽出で選んだことなどをお  
伝えする。

#### アンケート案について

- ・事務局が資料8により説明した。  
部会長より意見、質問等を求めた。

部会長質問 細かい検討が必要かと思うが、回答で「その他」という選択肢が結  
構あるが、理由を具体的に書いてもらわなくていいのか。

事務局回答 前回のアンケートの際にも議論いただいたが、記述式が多くなると  
それだけ回収率が落ちるのではないかという意見があり、その他にまる  
だけすればいい形の回答になっている。

部会員意見 このアンケートは、小学生・中学生はまたかと感じると思う。昨年、  
給食の件で市内の全小中学校の児童生徒にアンケートをとったが、その  
内容とかなり重複している。それから、教育振興基本計画のアンケート  
ともかなり重なっている。学校を通じてでない、回収率は50%がい  
いところで、その通りの結果しかでてこない。生活習慣や食のばらつき  
などを、かなり綿密に調べた。それをまたやることになると思うので、  
教育委員会とすり合わせをした方がいい。

事務局回答 教育委員会とすり合わせはしていないので、改めて教育振興基本計  
画の調査項目や、受け取る側の負担感なども含め、教育委員会とも相  
談をさせていただく。あまりに重複する項目があれば、それを活用で  
きないか、相談したい。

部会員質問 【参考】と書かれている部分は、入れたアンケートになるのか。前  
回も入れているのか。アンケートに【参考】というのが入っているの  
はあまり見ない。アンケートは何を聞くかにより、入れるのがどうな  
のか。

事務局回答 入っている。成人のアンケートでは、4ページに食事バランスガイ  
ドで実際にバランスゴマを示して、すぐ右に【参考】として解説をの  
せ、栄養成分表示も具体的な物をお見せし、これに対する説明を参  
考としてのせている。前回もこの形でアンケートを実施している。お  
そらくこれがないと、例えば問12で、1 食事バランスガイド 2 栄養  
成分表示と表記しているが、この単語だけでは、なかなかご理解いた  
だけないと思い、下の絵を見て認識いただけるかなと思ったので、前

回に引き続きのせていく。

部会長意見 回答いただくための参考ということ。

部会員意見 食事バランスガイドが、こういうコマであらわされたこういうものを表すというのはわかるが、細々の説明までいるのか。文字にすることが必要なか検討の余地があると思う。中学生・高校生用の問 29、成人用にもあったかと思うが、「COPD について知っていますか」という間で、内容を知っている、言葉だけは知っているという回答がある横に、この説明があるのは、不適切ではないか。わからないならわからないと答えていただければいいのでは。あるいは、COPD が日本語で言ったら何のことかまでは書いていいのか、それは他部会員の先生からもご助言いただき、適切な表現にした方がいいと思う。

部会員意見 私も「COPD について知っていますか」という質問なので、普段色々な所で、多分耳にしていると思うが、この言葉は知っていますかではなくて、これは内容を知っていますかとなると、【参考】が入ってしまうと、正確な答えにはならないような気がする。付け加えるのであれば、慢性閉塞性肺疾患というところを、かっこか何かで入れた方が、より具体的なアンケートの結果になるのではないか。

事務局回答 このあたりも前回のアンケートを作成する時にかなり議論になった。知らない人が、この【参考】を見ることにより、知っていると思っ  
てしまい、内容を知っているにまるをつけてしまう場合もあるのではというご意見もあったが、最終的には本人が知っていると思っ  
ている内容と、実は本当は中身が違っていたということもあるのではないか、  
また、【参考】で書くことにより、本来のアンケートの趣旨とは少し外  
れてしまうが、アンケートを書いた方に対する、少しは普及啓発にも  
なるのではないかと考え、今回はこの【参考】というのを所々に入れ  
させていただいた経過がある。

部会員意見 アンケートの結果を、何を求めてこの質問をするのかというのが、  
質問の内容になるので、これを知っているかどうかを知りたいだけな  
らば、先ほど言った内容でいいと思う。さらに具体的に、これはどう  
いう疾患で、これを知ることにより啓発になるという内容であれば、ま  
た違った質問になってくるのではないか。

部会員意見 私はこの専門ではないが、公衆衛生の先生に受けた研修会の中で、  
質問用紙の中に、啓発的な内容を入れること自体は間違いだと教えて  
いただいた。私が結論を申し上げることはできないが、都市政策研究

所の方で、専門家のご助言が得られるのであれば、せっかく見直すチャンスがあるので、ご検討いただければと思う。

事務局回答 アンケートは都市政策研究所と相談をして作っているのですが、再度相談して検討したい。少し気になる部分として、前回のアンケートで仮に参考に載せていて一定の結果が出ていて、今回は参考を載せないがために、違う視点になり、本来増えているはずなのに、結果的に減ったとなると、統計数値としてどうなのかなと思う。今回は中間評価ということも加味させていただいた中で、この部分については、内部でも相談させていただきたい。

部会長意見 ご検討願えればと思う。

部会員より、当日机上配布資料に基づき説明

部会長質問 厚生労働省が実施した調査だが、その中で横須賀市の調査を先生がご担当されたのか。

部会員回答 4県6市町村で行い、神奈川県の出張をした。神奈川県は、部分的に見ていただいた時も問題がありそうということがおわかりいただけたと思うが、他県はもっと経済的にも厳しい状況があつて、実はこう見えても神奈川県の方がまだ良かったが、すべてがよい状況ではなかった。今回調査項目にも入れていただいているような、食事だけではなく、生活習慣を整えることは、これからの健康づくりに直結してくということを感じている。

事務局意見 大きく2つの視点で聞かせていただいた。1つが、統計数値から見ると、平日と休日の違い、いわゆる食生活・食文化の違いをこの数字から把握することができたので、ぜひ参考にさせていただきたい。もう1つは、先ほどアンケートの案をご説明させていただいたが、統計としての妥当性はどうかと、サデスションいただいたと思っている。再度、設問について、改めて内部でも検討させていただきたいと思ひ聞かせていただいた。

部会員意見 例えば問10だったら「毎日野菜を食べていますか」なので、毎日食べているか、食べていないかが問われると思ったが、回答は量になっていたりするので、その整合性もとることができたらと思う。

(3) 今後のスケジュール（案）について

- ・事務局が資料9により説明した。  
部会長より質問等を求めた。  
特になし

次回（第2回）の専門部会開催日程について

12月15日（木）13時30分～ に決定

(以上)